

笑顔に なる 庭づくり 12月
アイビーガーデン
Idea Beam Garden

皆様こんにちは、わたしは相模原市八王子市を中心に外構工事・エクステリア工事を営んでいます。
(有)新建エクスプランニングの川端と申します。



いつもアイビー通信を読んでいただきありがとうございます。
今年を振り返ると令和の米騒動に物価の上昇、日本初の女性総理大臣・ほかにいろいろなニュースがあったと思いますが、思い出そうとしてもイマイチ記憶に残っていない私であります。

私の個人的な一年の出来事かというと、ルーティンの早朝ウォーキングをしてからゴミ収集日には家庭ごみを出してから仕事に向かう…平凡な毎日を繰り返してまいりましたが、いくつか思い出深い出来事もあります。



ひとつは、7月に日本人として一度は登りたかった
富士登山に行ってまいりました!

これは私にとって今年の大きな出来事だったと言えます。
思ったよりかなりキツカッタ汗…
しかしゴールをした時、下山した時のやり遂げた充実感は、
ここ最近には無い感覚でありました。



あとは…振り返ると、早朝4時半に起床して**続けてきたウォーキング**、
少しくらいの雨の日も傘を差し、ほぼ毎日欠かさず歩きました。
今年の元旦の日も、初日の出を見ながらウォーキングしたのを思い出しました。
もう年末なので一年間継続できた事をゴールと考えると、今年のちょっと自慢
できることだと思います。

仕事や生活でもいろいろなことがあったはずですが、この二つがパッと頭に浮かびました。
何かを決めてチャレンジして、ゴールしたことって、気持ちよく記憶に残るものですね。
もうすぐ2026年、新しい年もチャレンジ精神の気持ちを
忘れず元気に進もうと思います。

今年もアイビー通信を読んで頂き、ありがとうございました。



LINEで
問い合わせ



ホームページ
で問い合わせ



新建エクスプランニング

◆住所◆

相模原市緑区原宿5-6-34

◆TEL◆

042-851-2097



「SHOGUN」が
ゴールデン
グローブ賞4冠

イチローさんが
野球殿堂入り

山林火災
が相次いで
発生

大阪関西
万博が開催

米不足、
備蓄米の
放出

若山のパンダ
中国へ返還
上野のパンダ
のみに

夏の大会では
15年ぶりに
沖縄の高校が
優勝

大谷翔平さん
MLBで大活躍

大阪関西
万博が開幕

熱の被害
甚大

何とんでも、今年は異常な暑さが印象的でしたよね。家庭の暑さ対策にかけた予算が、前年比9%増の平均2万8千円を超えたそうです。

そんな暑さ厳しかった**今年の夏、どんなだったか**

新建のスタッフに話を聞きました。



この夏は、家事中に汗だくになってしまっただけで、もう限界！って思う事もしばしばでした…そんな限界を感じていた私は冷却タオルを首に巻いて、「完璧を目指さない！」という、

(ある意味)

で夏の家事を乗り切りました！物は言いようですわ(笑)

それと、私の出身地の北海道の名産品、「薄荷(ハッカ)」

を活用！塗るもよし、香るもよし、食するのよし、で、この夏もお世話になりました。

我が家は暑さに耐えられないペットのために今年6月から10月まで24時間フルでエアコンがつけました。電気代も恐ろしいですけど、エアコン掃除も恐ろしいことになっていそうです…フィルターを開くのが怖いです!!



我が家は暑さに耐えられないペットのために今年6月から10月まで24時間フルでエアコンがつけました。

電気代も恐ろしいんですけど、エアコン掃除も恐ろしいことになっていそうです…

フィルターを開くのが怖いです!!

我が家は暑さに耐えられないペットのために今年6月から10月まで24時間フルでエアコンがつけました。

電気代も恐ろしいんですけど、エアコン掃除も恐ろしいことになっていそうです…

フィルターを開くのが怖いです!!

我が家に勝手に生えてくる野菜のシソとニラ。

これらは水が好きなので、例年、たっぷり水をあげる様に気にかけており、そのせいか、いつも夏の終わりには食べきれないほどの量に育っていました。

けれど、今年の暑さはあまりにキツく…この暑さで体調を崩しそうなところを、

無理に頑張って水やりをする?

と自問自答した結果、体調を優先。気にして水を多めにあげていたのをやめました…そうしたらやはり今年は、例年より収穫量が減りました…

けれど、実は、今回収穫した量は、保存食や調味料を作っても、無駄に余らせることもない、ちょうどいい量の収穫量だったんです(´▽´)

暑さに負けて、野菜の事よりも体調を優先したのにも関わらず、出来た量は**身の丈に合った量**で、我が家ではこのぐらいの管理がちょうどよかったんだと気づかされた猛暑でした(´▽´)



暑くても

蚊キライ

完全防備で

20

25

花のある生活を

ポインセチアは、アメリカの商業的な普及戦略が加わることで世界中の人々が共有する「クリスマスの風景」の一部として完成したと言えます。

ポインセチアはメキシコのサバンナ原産の熱帯植物で、もともとは薬草でした。メキシコにやって来た修道士たちは、薬草として使われていたポインセチアの鮮やかな赤と緑は、**クリスマスカラー**(キリストの血と永遠の命)と完全に一致しており、視覚的に完璧であるとして、クリスマスの時期に教会に飾っていました。

そのポインセチアを、メキシコ駐在の初代米国大使でもあり、植物学者でもあったジョエル・ロバーツ・ポインセットがアメリカでクリスマスの時期に友人たちに配り、その美しさが評判になり、やがてポインセチアは、メキシコの薬草から、アメリカのクリスマスの花になり、世界のクリスマスの花へと進化していきました。

日本での呼び名は「猩々木」(シヨウジョウボク)と言います。

猩々は、赤ら顔をした猿のような姿をした妖怪で、**酒飲みの赤ら顔**だと思えば、クリスマスが終わったからといって片づけなくても、猩々木は正月の飾りとしても、ある意味相応しいかも(*´∇`*)



ポインセチア

今年も大変お世話になりました

2025年も多くのお客様のご相談を頂き、自宅外回りの困り事の解決の手伝いに日々精進いたしました。

来年も変わらず、皆様のお困り事を解決できる様に、精一杯、努めさせていただきます。

